

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年5月17日 (2012.5.17)

【公開番号】特開2011-2519(P2011-2519A)

【公開日】平成23年1月6日 (2011.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2011-001

【出願番号】特願2009-143726(P2009-143726)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/70 (2006.01)

G 0 9 G 5/391 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

G 0 9 G 5/393 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 5/00 5 1 0 S

H 0 4 N 5/70 A

G 0 9 G 5/00 5 2 0 V

G 0 9 G 5/00 5 1 0 X

G 0 9 G 5/00 5 5 0 P

G 0 9 G 5/36 5 1 0 M

G 0 9 G 5/36 5 3 0 E

G 0 9 G 5/36 5 2 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月22日 (2012.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力された映像信号のフレームレートを高めるハイフレームレート信号生成部と、
前記ハイフレームレート信号生成部から出力されたハイフレームレート映像信号に対し、
所定周期で非発光のフレームを設けてフレームレートを調整するフレームレート調整部
と、

前記フレームレート調整部から出力された映像信号に基づいて映像を表示する表示パネ
ルと、

を備える画像表示装置。

【請求項 2】

前記フレームレート調整部は、非発光としたフレームの直前のフレームの発光時間を非
発光としたフレームのフィールドまで延長する発光制御部を含む、請求項 1 に記載の画像
表示装置。

【請求項 3】

前記フレームレート調整部は、

前記ハイフレームレート信号生成部で生成されたハイフレームレート映像信号の映像同
期信号を解析する同期信号解析部と、

前記映像同期信号の解析結果に基づいて、非発光とするフレームの前記映像同期信号を
削除する制御タイミング生成部と、

を備える、請求項 1 又は 2 に記載の画像表示装置。

【請求項 4】

入力された映像信号のフレームレートを高めるステップと、
前記ハイフレームレート信号生成部から出力されたハイフレームレート映像信号に対し
、所定周期で非発光のフレームを設けてフレームレートを調整するステップと、
前記フレームレート調整部から出力された映像信号に基づいて映像を表示するステップ
と、
を備える画像表示方法。

【請求項 5】

入力された映像信号のフレームレートを高める手段、
前記ハイフレームレート信号生成部から出力されたハイフレームレート映像信号に対し
、所定周期で非発光のフレームを設けてフレームレートを調整する手段、
前記フレームレート調整部から出力された映像信号に基づいて映像を表示させる手段、
としてコンピュータを機能させるためのプログラム。